

風格ある美しい農山漁村づくりと観光立村の推進

都市と農山漁村の共生・対流を一層促進するため、豊かで住みよく風格があり美しい農山漁村を保全、形成するとともに、観光立村を実現するための支援策を実施。

66,307(65,795)百万円の内数

風格ある美しい農山漁村づくり

1 ポイント

地域のイニシアティブや多様な主体の参加による風格ある美しい農山漁村づくりに向けた施策を推進。

2 事業の概要

(1) 美しいむらづくり支援事業 50(0)百万円

持続的な農業が展開される美しいむらづくりを実現するため、地域住民等の参画による計画づくりや施設整備への技術的支援、地域住民の能力構築を促進する取組や体制づくりなどを、大学やNPO等と連携し、支援。

(2) 美しいむらづくり総合整備事業等(公共)

14,436(20,786)百万円の内数

営農や地域活動を通じ、農地、水などの地域資源が十分に活用・保全され、自然環境や景観に優れた美しいむらづくりに向けた生産基盤と生活環境基盤等の総合的な整備を、林野庁、水産庁の事業とも連携し、地方公共団体、地域住民、NPO等の多様な主体の参画により実施。

(3) 田園自然環境保全整備事業 1,000(0)百万円

健全で豊かな自然環境の保全・再生と活力ある農業が調和した美しいむらづくりに向けて、地域住民やNPO等による保全活動と連携した生態系保全型の農地、土地改良施設等の整備を実施。

(4) 風格ある美しい山村づくりモデル事業 20(0)百万円

山村の魅力ある景観の再発見と向上により地域の活性化を図るため、地域住民が主体的に行う景観づくり活動の検証・実証調査、人材育成、普及啓発を推進。

(5) 里山林再生総合対策（公共・非公共）

10,035（5,224）百万円の内数

健全な森林の整備、国土の保全等を図るため、森林整備事業と治山事業による効率的・効果的な里山林の再生・整備を進めるとともに、NPO等の多様な主体の参加による森林づくりや里山林における自然・文化体験活動、竹材の積極的な利用等を総合的に推進。

(6) 国民参加の緑づくり活動推進事業

369（475）百万円

美しい景観の形成など森林の多面的機能や山村に対する国民の理解を深めるため、森林づくりボランティアの活動の場である「みどり世紀の森」づくり等を進め、都市と山村の共生・対流に寄与。

(7) 漁港漁村活性化支援事業のうち美しい日本の漁村づくり支援

20（0）百万円

美しい漁村づくりを円滑に推進するため、地域住民、NPO等の参加した景観づくりへの取組、埋もれた地域資源の掘りおこし、地域の魅力を活用した体験活動等を支援。

(8) 新漁村コミュニティ基盤整備事業

2,052（1,600）百万円の内数

美しい漁村づくりを推進するため、地域住民、NPO等が一体となり地域の景観保全等の取組を行う地区において、景観形成等に資する施設を整備。

3 事業実施主体

民間団体、都道府県、市町村 等

4 補助率

(1) 1/2

(2) 1/2（沖縄2/3、奄美52%）

(3) 1/2（5法指定地域等55%、沖縄2/3）

(4) 1/2

(5) 1/2、1/3、3/10 等

(6) 1/2、定額

(7) 1/2

(8) 1/2（沖縄2/3）、情報基盤1/3

観光立村の推進－「日本の田舎」を世界へ発信－

1 ポイント

「美しい農山漁村づくり」を進めつつ、グリーン・ツーリズム（農山漁村で楽しむ余暇活動）などの施策と一体的に、外国人旅行者等も訪れる農山漁村資源を活用した「一地域一観光」の取組を支援。

2 事業の概要

○観光立村の推進（新規）

87（0）百万円

（1）全国段階

- ① 外国人の我が国への農山漁村旅行へのニーズの分析と受入地域向け手引き書の作成
- ② 国内滞在外国人及び外国旅行業者・マスコミに対する我が国の地方・農山漁村文化に関する情報の提供
- ③ 国内滞在外国人等を対象とした「にっぽんの田舎ライフPRイベント」の開催

（2）都道府県段階

県、民間事業者、市町村等からなる推進体制のもと、次の活動を実施

- ① 関係機関（病院、警察、保健、観光等）・民間企業・NPO・市町村・隣接都道府県間との連携及び観光ガイドや地域の食を担う人材の育成（研修会の実施）
- ② 県内の農山漁村における伝統文化など外国人向け観光資源の発掘とモデル的な旅行コースの育成を討論するシンポジウムの開催
- ③ 県全域を対象に数ヶ所のモデル地域を選定し、重点育成地域を指定

（3）市町村段階

- ① 外国人旅行者のニーズ等を踏まえた「一地域一観光」のための地域観光プラン（仮称）及び観光交流拠点に係るマップの作成
- ② 「地域の魅力」発信・向上活動の支援
 - ア. 地域の魅力PR活動の展開
 - (ア)外国人向けパンフレット等の作成
 - (イ)「観光大使」による地域の魅力の発信
 - イ. 「日本の田舎」体験交流イベントの実施

国内滞在外国人等招へいし、リピート客の確保や参加者を通じた情報発信を図るための交流イベントを実施し、当該イベントを地域住民のホスピタリティ向上のためのOJT研修の場として活用
 - ウ. 交流施設等の外国人対応化

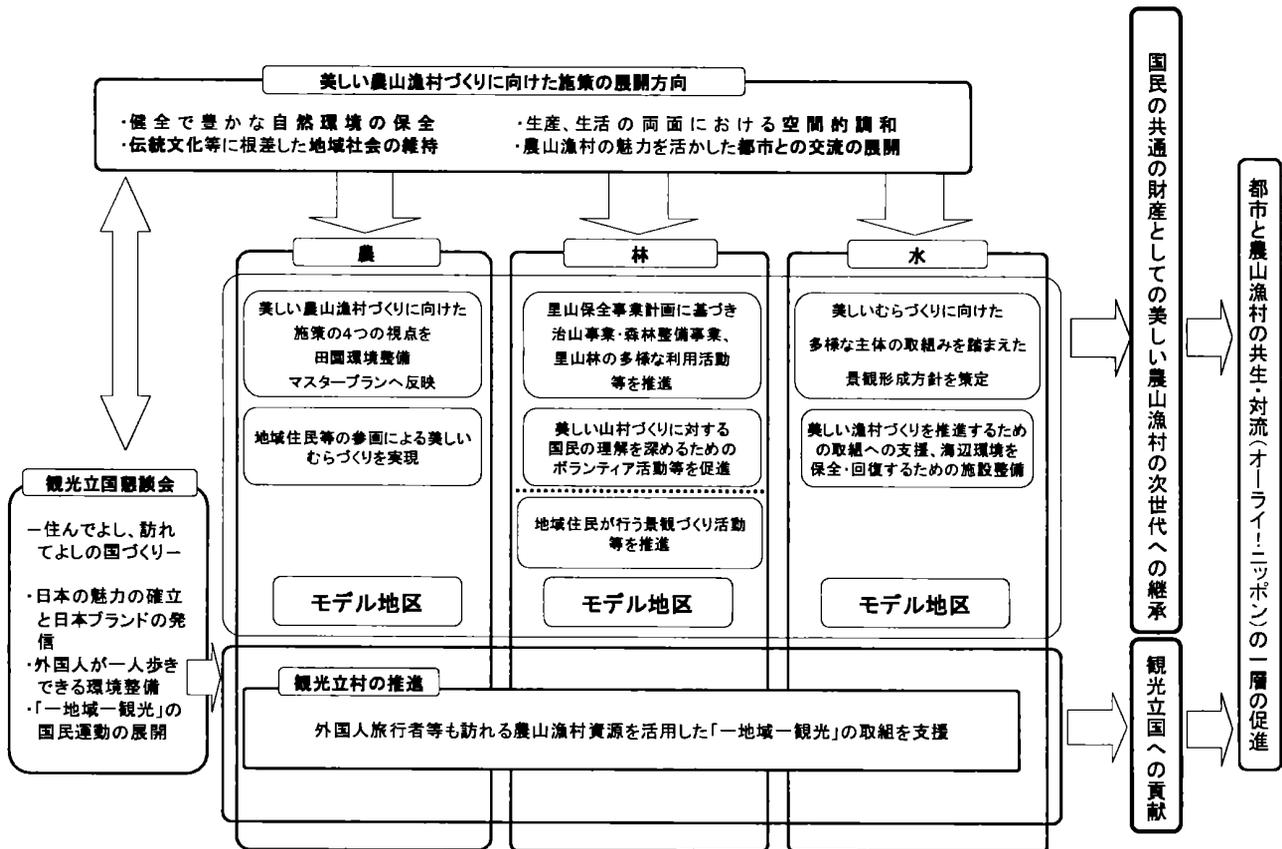
3 事業実施主体

- (1) 民間団体
- (2) 都道府県
- (3) 市町村 等

4 補助率

- (1) 定額
- (2) 1 / 2
- (3) 1 / 2

『風格ある美しい農山漁村づくりと観光立村の推進』について



[担当窓口課：農村振興局農村政策課（03-3591-8651（直））]

バイオマスの収集・変換・利用システムの構築、利活用の高度化等の促進

循環型社会の構築と地球温暖化防止等に向け、バイオマスを最大限利活用する社会「バイオマス・ニッポン」の実現を強力に推進。

26,616(22,016) 百万円

1 ポイント

バイオマス・ニッポン総合戦略に基づき、地域全体でのバイオマスの総合的な利活用に関する取組や資源循環型コミュニティづくりを推進するため、次の取組を総合的な対策として実施。

(1) バイオマスプラスチックの利用促進

1,164() 百万円

バイオマスプラスチックの利活用を促進するため、研究開発、普及啓発、導入実証、技術実証施設の整備等をモデル事業として実施。

(注) 本モデル事業に要する経費は、以下の(2)、(3)①及び②の内数である。

(2) 革新的な研究・技術開発の推進

1,999(1,664) 百万円

バイオマスの地域循環利用システム化技術の研究開発、様々なバイオマスのエネルギー化効率の向上、高付加価値な製品の生産等、バイオマスの利活用の促進のための研究・技術開発を実施。

(3) 地域の実情に応じたバイオマス利活用の推進

24,618(20,352) 百万円

① バイオマスの利活用を促進するための取組への支援

3,028(3,415) 百万円

地域の実情に応じたバイオマスの利活用を推進するため、バイオマス利活用計画の策定、利活用システム構築、バイオマス利活用に関する調査・実証、情報収集・情報発信等の取組を支援。

② バイオマス利活用のための施設整備

21,590(16,937) 百万円

バイオマス利活用の全国の取組モデルとなる事例を構築し、その普及を図るため、新技術等を活用した利活用施設整備を地域における①の取組への支援と連携して実施。また、食品廃棄物、家畜排せつ物、木質系廃材・未利用材等の各バイオマスの特性に応じた利活用施設の整備を実施。

2 事業実施主体

独立行政法人、民間団体、地方公共団体、PFI事業者等

3 補助率

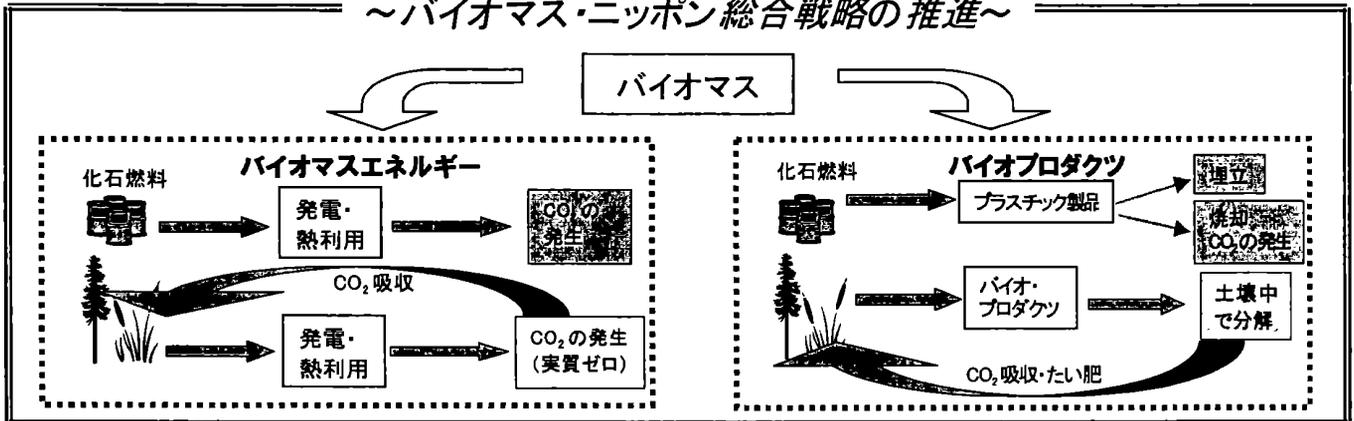
(1) 定額等、(2) 定額等、(3) ① 定額、1/2以内等、

(3) ② 1/2以内、1/3以内等

[担当窓口課：大臣官房環境政策課資源循環室(03-3502-8466(直))]

「バイオマス・ニッポン」 生物系循環資源の持続的活用への転換

～バイオマス・ニッポン総合戦略の推進～



～バイオマスの総合的な利活用に関する取組や
資源循環型コミュニティづくりを推進～

モデル事業
～バイオマスプラスチックの利用を
複数年に渡り計画的に推進～

研究
開発

研究開発・実用化技術開発

- バイオマスの地域循環利用システム技術の開発
- 様々なバイオマスのエネルギー化効率の向上
- 高付加価値な製品の生産 等

技術開発の推進

プラスチックへの変換コストの低減

普及
・実証

<バイオマスの総合利用計画による総合的な施策の推進>

地域の実状に応じたバイオマス利活用の推進

- バイオマス利活用計画の策定
- バイオマス利活用システムの構築
- バイオマス利活用に関する調査・実証
- バイオマスに関する情報収集・情報提供

地域での導入への支援

バイオマスプラスチック導入の社会実験

バイオマスプラスチックの普及促進

バイオマスプラスチックの特徴
を生かしたリサイクルの推進

トータルでのライフサイクルコストの低減

実証施設の整備

生産の低コスト化技術の実証

モデル
施設等
の整備

バイオマス利活用のための施設整備

- 新技術を活用したバイオマス利活用施設の整備
- 食品廃棄物、家畜排せつ物、木質系廃材・未利用材等の各バイオマスの特性に応じた利活用施設の整備

期待される効果

温室効果ガス抑制

循環型社会の形成

新たな雇用の創出

農山漁村の振興